

令和4年度の通学路安全対策実施箇所及び対策状況一覧表

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	要望	重点箇所	状況・方針
R1-1	町道 (浅井縄平線)	市山	星川橋から学童に至る区間で、側溝と用水路が深く危険なので、安全対策をお願いしたい。側溝では過去に児童が転落したこともある。	あいま児童クラブ		本年度中に該当箇所の測量・設計を完了し、令和5年度には工事に着手する予定です。
R1-2	町道 (鶴田池野線)	池野	学校前を通過する自動車の速度が速く、スクールゾーンや路面の減速表示等の表示をお願いしたい。また、歩道の定期的な草刈りをお願いしたい。	会見第二小		あげられた状況に対しての対策は完了しています。歩道部分のアスファルトの割れ目から生える雑草については、巡回し適宜除草を行っています。
R1-3	町道 (天万宮前線)	天萬	学校の正門前が車の運転者に分からない状況で、過去に自転車と車の事故や急ブレーキ事案もあり危険である。また、正門前に限らず、道幅が狭く路側帯もない道路が続く。	南部中		あげられた状況に対しての対策は完了しています。
R2-1	県道 (溝口伯太線) 県道 (市山伯耆大山停車線)	市山	県道160号線との交差点には防犯灯があるが、それ以降は各方面の道路に防犯灯が無い。特に朝金方面には600m以上にわたり民家や防犯灯がない。また、歩道の定期的な草刈りをお願いしたい。	南部中		町内全域で街灯のLED化事業を順次実施しているところです。まずは置換から取り掛かり、その後街灯の新設についても検討する予定です。歩道部分のアスファルトの割れ目から生える雑草については、巡回し適宜除草を行っています。
R2-2	町道 (宮前諸木1号線)	宮前二区	百田橋～サワダ鉄工所間は、通学路であるにもかかわらず、高速で通過する車両が多々あるので、速度抑制対策を行って欲しい。	新たな観点		歩行者の安全確保のため、歩道の白線塗装を令和5年度に行う予定です。
R2-3	町道 (阿賀東西町線)	福成	・中学校の通学路となっているが、自転車の通学路として整備されておらず危険である。「ガードレール」又は「歩道」の設置が必要。(R2年度) ・歩道のない部分があり危険。峰のように歩道のない箇所のカラー舗装をしてほしい。(R3年度)	東西町		本年度中に該当箇所の測量・設計を完了し、令和5年度には工事に着手する予定です。なお、詳細な工事内容については測量・設計結果を受けて決定いたします。
R2-4	町道 (三本木・阿賀・柏尾線)	福成～法勝寺	中学校の通学路において夜間照明のない法勝寺川周辺は特に防犯上不安であり設置をお願いしたい。	天津協議会		堤防の掘削が必要な基礎付きの防犯灯設置は河川管理上困難です。また、土手には構造物そのものが非常に少ないため、吊下LEDについても設置は困難です。学校による下校時間と交通安全の双方の観点からの指導を継続していきます。
R2-5	町道 (法勝寺・馬場・徳長線)	法勝寺	当該箇所は視認性が悪く、車止めを設置しているものの、下校時の坂を下る自転車と一般車両の接触を危惧する	法勝寺中学校		あげられた状況に対しての対策は完了しています。
R3-1	県道 (米子岸本線)	天萬	交通量が多い道路の、信号のない横断歩道のため、児童が横断する際に危険がある。	会見小		交通量および交差点付近の見通しについての調査結果、周辺信号機の設置状況等から、信号の設置は難しいと判断されました。また、注意喚起の看板設置についても道路上への構造物設置許可が下りないため断念し、新たな対策を検討します。
R3-2	県道 (米子岸本線)	諸木	交通量が多い十字路の、信号のない横断歩道のため、児童が横断する際に危険がある。	会見小		交通量および交差点付近の見通しについての調査結果、周辺信号機の設置状況等から、信号の設置は難しいと判断されました。また、注意喚起の看板設置についても道路上への構造物設置許可が下りないため断念し、新たな対策を検討します。
R3-3	町道 (天万線 支-1)	天萬	登下校時の交通量が多く制限速度以上で往来している車も多い。雨天時は視界も悪くきわめて危険である。路側帯や横断歩道の路面標示が見えにくくなっている。また、道幅が狭く路肩も狭いため、児童・生徒の通学時に危険がある。通学路であることの表示がない。	会見小 南部中	○	速度規制変更の申請が公安委員会に受理されており、本年度内には30km/hの速度規制変更が完了する予定です。速度制限標識の設置についても検討していきます。令和5年度事業として、駐在所から天萬庁舎前交差点にかけて白線の塗り直しを予定しています。グリーンベルトの設置(塗装)については引き続き検討していきます。
R3-4	町道 (清水線)	法勝寺	朝の通学時間帯で通勤車両の抜け道になっている。通勤車両のため通過速度が高い上、幅員が狭く普通車の擦れ違いが困難な箇所があり、交差点部などが待避所になっている。	新たな観点		各種規制や止まれるの路面標示については地区での合意形成が必要です。合意形成がなされた後に申請を受けて調査・検討に入ることが出来ます。学校は生徒への安全指導を行うとともに、通学路であることを示す注意喚起の看板を設置しました。
R3-5	国道 (180号線)	倭二区	国道180号沿いのローソンから新宮谷橋までの区間で歩道が必要(通行量も多く、極めて危険なため)。令和3年度の通学路点検においても歩道の必要性が指摘されている。	大田地域 振興協議会	○	現在測量・設計に着手しており、令和5年度からは工事に着手する予定です。ローソンから西伯病院新宮谷橋までの区間に歩行者の安全確保にむけて歩道を設置します。
R3-6	町道 (福成・境線)	福成	横断歩道が消えかかっている。	西伯小		あげられた状況に対しての対策は完了しています。
R3-7	国道 (180号線) 西伯小学校入口交差点	法勝寺	歩道の幅が狭いため信号待ちをしている人が右左折をする車に巻き込まれる危険性がある。	西伯小		あげられた状況に対しての対策は完了しています。
R3-8	町道 (天万宮前線)	天萬	通学路に面した作業場が、トタン屋根が吹き飛んで落ちるなど危険。改善に向けて区長が現地訪問を重ねるも、全く所有者との接触が出来ない状況。	手間山		あげられた状況に対しての対策は完了しています。
R4-1	町道 (鶴田池野線)	池野	会見第二小学校までの歩道にひび割れが多く、デコボコしており、草も多く生えている。また、隣地からの歩道へはりだした枝や歩道脇の植込みの繁茂等が通行の妨げとなっている。	会見第二小		竹藪の竹、植込みのツツジなどの刈込作業を実施しました。また、歩道にかかる樹木の枝打ちやアスファルトの割れ目から生える草の除草作業についても適宜実施していきます。
R4-2	県道 (西伯 伯太線)	宮の前橋西側交差点	馬場方面から西方面への通行に関して一時停止がなく、見通しが悪いにもかかわらず、速度を落とさずに走行する車両が見られる。馬場方面からは路面の徐行表示がほぼ消えているため確認できない現状がある。ゆるやかな左カーブとなっており見通しも悪い。	西伯小	○	町道の消えかかっている路側帯白線の塗り直しを予定しています。また、県道路面への「ゆっくり」の表示、消えている外側線の引き直しについても行う予定です。また、交通標識にかかる樹木については、適宜枝打ち等の対策を行っていきます。
R4-3	市山地内	市山	樹木の枝がカーブミラーを覆い隠しており、視認性が低く危険な状態にある。	南部中		隣接地所有者による刈込がなされ、現在はカーブミラーの視認性は良好です。